

科目コード	N319
授業科目名	救急看護論
授業科目名(英文)	Emergency care
講義室等	1103
学科	看護学科
対象学年	3年
開講学年	前学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-3、看DP-2
学科	
対象学年	
開講学年	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
担当教員	白石 祈枝
授業の概要	突然の発症、事故など生命を脅かす様々な緊急事態に遭遇した人の病態と心身の反応を学び、救急医療現場での初期対応について理解することを目的とする講義である。救急看護については、救急看護認定看護師による特別講義を予定している。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 救急医療の対象と場の特徴について説明できる。 2. 緊急度と重症度の判断のために必要なアセスメントを理解する。 3. 救急・急変時の看護活動を理解する。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	講義後の学修記録(10%)、レポート(40%)、筆記試験(50%)を総合的に判定し100点中60点以上を合格とする。
教科書	佐藤まゆみ・林直子編「成人看護学 急性期看護II 救急看護・クリティカルケア(改訂第3版)」2019年(南江堂) ISBN-10: 4524241647 関口恵子 北川さなえ(編集)「根拠がわかる症状別看護過程」2016年(南江堂, 第3版) ISBN-10 : 4524261192
参考書	酒井明子・菊池志津子編「看護学テキストNiCE 災害看護 看護の専門知識を統合して実践につなげる 改訂第3版」2018年(南江堂) ISBN: 978-4-524-25569-6
その他	なし

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R4.4.4	月	I	ガイダンス・救急看護の対象と場	講義	白石 祈枝		
				予習 教科書第1章～4章を読んでおくこと				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
2	R4.4.11	月	I	救急搬送された患者の看護①意識障害	講義	白石 祈枝		
				予習 提示した事例について自己学習をする				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
3	R4.4.18	月	I	救急搬送された患者の看護②腹痛	講義	白石 祈枝		
				予習 提示した事例について自己学習をする				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
4	R4.4.25	月	I	救急搬送された患者の看護③外傷	講義	白石 祈枝		
				予習 提示した事例について自己学習をする				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
5	R4.5.2	月	I	救急看護認定看護師による看護活動の実際	講義	後小路 隆	2	
				予習 救急看護認定看護師について調べる				
				復習 講義後レポートの作成				
6	R4.5.9	月	I	救急搬送された患者の看護④中毒	講義	白石 祈枝		
				予習 提示した事例について自己学習をする				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
7	R4.5.16	月	I	救急搬送された患者の看護⑤CPAOA	講義	白石 祈枝		
				予習 提示した事例について自己学習をする				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
8	R4.5.23	月	I	救急搬送された患者の事例について検討	講義	白石 祈枝		
				予習 提示した事例について自己学習をする				
				復習 レポートの作成				